

今月の
トピックス

JCOG2211 放射線治療グループ 新規試験がスタートしました！

放射線治療グループの新しい試験であるJCOG2211「照射歴を有する有痛性脊椎転移に対する通常照射と体幹部定位放射線治療に関するランダム化比較第III相試験 (RESCORE study)」が承認され、6月18日より登録開始となりました。ここに至るまで、ご支援を頂いた放射線治療グループの先生方、JCOGデータセンター・運営事務局の皆様、関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

本試験は、一度既に緩和照射を受けた有痛性の脊椎転移に対して、二回目の緩和照射としての通常照射と体幹部定位放射線治療 (SBRT) の疼痛緩和効果を比較する第III相試験です。各科の先生方は、「緩和照射をやってももらったのに痛みが改善しなかった」というご経験をお持ちではないでしょうか？その患者さん、再照射が可能です！初回の緩和照射に対して、①疼痛の奏効なし、②奏効するも疼痛残存、③一度奏効した後に疼痛再燃、これらいずれも再照射の適応です (①②については放射線治療医も把握していないことがあります)。「一度効かなかった骨転移にまた同じ治療を行っても無意味」と思われるかもしれませんが、①②③いずれのシナリオでも同等の疼痛改善効果が示されています。ぜひ放射線治療科にご相談ください。

その再照射において、SBRTで成績改善を図るのが本試験のコンセプトです。SBRTは短期間で超高線量を投与しますので、とにかく腫瘍制御が優れています (局所制御は約9割！)。ただし、腫瘍制御効果が必ずしも疼痛緩和効果に直結しないのが、緩和照射の難しさであり、奥深さでもあります。

本試験治療がΔ=15%の壁を打ち破りPositiveとなった際は、衝撃的な成績改善が証明されることとなります。一方、Negativeな結果となった場合でも、放射線治療計画の作成時間が1/10の通常照射で十分であるという証明となり、この結果もまた衝撃的です。本試験の意義は主たる解析ではありません。計10以上の副次的解析や附随研究が予定されており、いずれも医学的価値の高いものであると確信しています。そのためにEDCの入力項目も時間をかけて練りました。1つとして無駄な項目はございませんので、放射線治療グループの先生方におかれましてはご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。



研究代表者
中村直樹



研究事務局
伊藤 慶



医学物理研究事務局
中島祐二郎

各国の骨転移ガイドラインでは、「再照射SBRTは有望だがエビデンスが不十分」と決まって書かれています。しかし、再照射SBRTの有用性を明らかにするような臨床試験は現在まで行われていません。「最適な再照射法が何であるか」というCQに、我々日本人で、JCOGで、決定的な答えを出そうではありませんか！至らぬ点の多い研究事務局ですが、試験完遂に向け皆様のご指導、ご協力を賜れますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

研究代表者 中村直樹 聖マリアンナ医科大学
研究事務局 伊藤 慶 東京都立駒込病院
医学物理研究事務局 中島祐二郎 駒澤大学

JCOG研究の論文公表

◇食道がんグループ JCOG1109 加藤 健 先生

<https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/38876133/>

Doublet chemotherapy, triplet chemotherapy, or doublet chemotherapy combined with radiotherapy as neoadjuvant treatment for locally advanced oesophageal cancer (JCOG1109 NExT): a randomised, controlled, open-label, phase 3 trial, Lancet, 2021 Jun 11, Online ahead of print.
2024年6月27日 [プレスリリース](#) が行われました。

◇医療経済小委員会 肝胆膵グループ 今岡 大 先生

<https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/38843879/>

Current status of the cost burden of first-line systemic treatment for patients with advanced hepatocellular carcinoma in Japan, 2021-22, Japanese Journal of Clinical Oncology, 2024 Jun 7, Online ahead of print

◇医療経済小委員会 泌尿器科腫瘍グループ 大澤 崇宏 先生

<https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/38843876/>

Real-world treatment trends for patients with advanced prostate cancer and renal cell carcinoma and their cost-a survey in Japan, Japanese Journal of Clinical Oncology, 2024 Jun 7, Online ahead of print

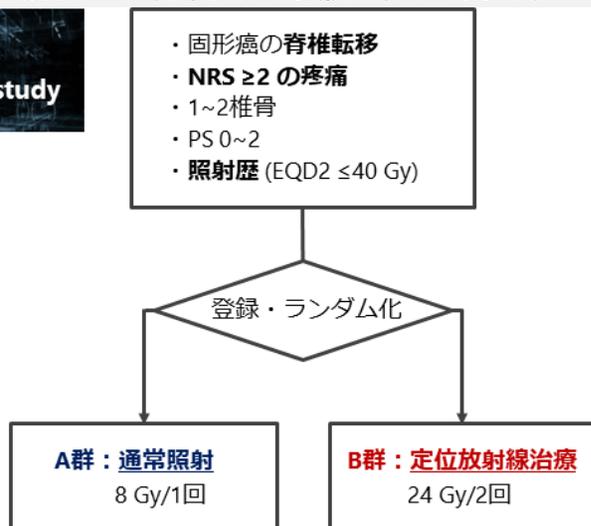
JCOG試験の結果 レイサマリー

レイサマリー (Lay summary) 試験に参加いただいた患者さんへ向けた、試験の結果を記載した文書を公開中です。

NEW! 泌尿器科腫瘍グループ JCOG1403

https://jcoag.jp/general/ppic/jcoag1403_lay_summary/index.html

JCOG2211
RESCORE study



<https://jrct.niph.go.jp/latest-detail/jrct1030240172>

JCOG研究の論文公表



◇ 乳がんグループ JCOG0306A1 枝園 忠彦 先生

<https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/38935214/>

Comparison of proportions and prognostic impact of pathological complete response between evaluations of representative specimen and total specimen in primary breast cancer after neoadjuvant chemoradiotherapy: an ancillary study of JCOG0306, Breast Cancer Research and Treatment, 2024 Jun 28

◇ 頭頸部がんグループ JCOG1008S2b 今村 善宣 先生

<https://pubmed.ncbi.nlm.nih.gov/38820889/>

Risk prediction model for cisplatin-induced acute kidney injury in patients with head and neck cancer receiving chemoradiotherapy: A re-analysis of a phase II/III JCOG1008 trial, Oral Oncology, 2024 Jul

◇ 消化器内視鏡グループ JCOG0607S3 門田 智裕 先生

https://www.jstage.jst.go.jp/article/gee/66/6/66_1366/article-char/ja

分化型早期胃癌ESD適応拡大病変におけるESD後非治癒切除因子の検討(JCOG0607副次的解析), 日本消化器内視鏡学会雑誌, 2024 Jun 20

担当医別月間登録数



- ◇ 肺がん内科グループ(月間登録数:2)
山中雄太先生/関西医科大学附属病院
 - ◇ 肺がん外科グループ(月間登録数:6)
鈴木健司先生/順天堂大学医学部附属順天堂医院
 - ◇ 胃がんグループ(月間登録数:3)
佐伯吉弘先生/広島大学病院
野村 尚先生/山形県立中央病院
合田太郎先生/和歌山県立医科大学
 - ◇ 食道がんグループ(月間登録数:2)
藤田武郎先生/国立がん研究センター東病院
 - ◇ リンパ腫グループ(月間登録数:2)
伊藤 巧先生/山形大学医学部
村上五月先生/愛知医科大学病院
藤野貴大先生/京都府立医科大学附属病院
 - ◇ 大腸がんグループ(月間登録数:3)
塩澤 学先生/神奈川県立がんセンター
 - ◇ 放射線治療グループ(月間登録数:2)
田口大志先生/北海道大学病院
 - ◇ 肝胆膵グループ(月間登録数:2)
青木修一先生/東北大学病院
 - ◇ 頭頸部がんグループ(月間登録数:2)
森下洋平先生/東京慈恵会医科大学附属病院
齊藤祐毅先生/東京大学医学部
- (担当医別最多登録数が1例のグループは割愛しています)

国立がん研究センター FUTUREプロジェクト

「満たされない患者ニーズを解決するための内科系研究プロジェクト」
https://www.ncc.go.jp/jp/d004/donation/future_project/index.html

グループごと月間登録数



登録数月次レポート

<https://secure.jcog.jp/DC/DOC/member/report/index.html>

グループ	4月	5月	6月	合計
肺がん外科	60	52	47	159
大腸がん	42	41	45	128
胃がん	43	40	37	120
肝胆膵	24	34	30	88
食道がん	18	29	25	72
リンパ腫	24	22	14	60
肺がん内科	14	14	12	40
放射線治療	14	4	12	30
消化器内視鏡	8	12	7	27
頭頸部がん	9	7	11	27
泌尿器科腫瘍	6	10	6	22
脳腫瘍	4	6	5	15
骨軟部腫瘍	3	5	2	10
乳がん	1	2	3	6
皮膚腫瘍	2	2	2	6
婦人科腫瘍	0	0	0	0
合計	272	280	258	810



JCOGデータセンターより

● 2024年6月の登録例は258例でした

6月も登録中の試験のある全てのグループから1例以上の登録がありました。ご登録ありがとうございました。

